

神奈川の中世城館（2）

中世研究プロジェクトチーム

はじめに

本プロジェクトでは前回から「神奈川の中世城館」と題し、県内城館の集成を行っている。今回は前回集成を見送っていた小田原市の中でも後北条氏の本城である小田原城を取り上げることとした。

小田原市では2008年に刊行された『小田原城下 本町遺跡第III地点』において、小田原城及びその城下の調査について詳細な集成作業を行っており、300ヶ所を超える調査地点が網羅されている。そのため、本プロジェクトにおいて新たに調査地点を集成することは適さないと判断し、昨年度は小田原市内の中世城館についてその概要を示すに留めた。

県内には後北条氏との関連を指摘する中世城館は多く、堀底に障壁を有する堀（障子堀）の検出例も多い。他方、近年小田原城は発掘調査が進み、堀の規模や形態などが分かりつつある。また、上記した本町遺跡第III地点などではこれまで知られていなかった地点に堀が発見されるなど、研究上重要な調査も増えてきている。そのため、発掘調査成果から堀構造の検討を行うことは、中世城館を理解する上で重要といえる。

そこで今回は、小田原城の堀について規模・形態・年代などの基礎集成を行い、今後の考察へと繋げることを目的とした。

例 言

1. 本集成は小田原城及びその城下で発掘調査によって検出された堀を対象としている。集成にあたっては、2009年度までに発掘調査報告書が刊行されている地点を対象とし、一部試掘や立会調査の成果なども含めている。なお、本年度調査において確認された堀については集成対象から外している（ただし平成21年遺跡発表会発表要旨に記載された調査報告については集成に加えている）。
2. 集成の対象は、後北条期の堀を基本としているが、近世の拡幅・改修などにより規模・形態などが変化しているものもある。そのため、集成では拡幅・改修後のデータを使用しているものもある。
3. 集成表の項目は以下の通りである。
 - (1) 遺跡名：遺跡名は、原則的に発掘調査報告書に使用されている遺跡名を使用し、一部現行の神奈川県埋蔵文化財包蔵地台帳に基づき、文献とは異なる遺跡名を使用しているものもある。
 - (2) 所在地：発掘調査が行われた住所及び地番を示しており、原則報告書抄録に記載されている所在地を使用した。
 - (3) 堀上幅・堀底幅・深さ：単位はmを使用し、堀底まで掘削が及んでいないなど全体の大きさが判明していない場合は（ ）で表している。
 - (4) 形態：薬研堀・箱堀などに区分している。
 - (5) 傾斜角：堀の傾斜を示し、中途で角度が変化する場合は○～○度と表記した。
 - (6) 土壘・土橋：調査での痕跡も含め確認されたものには○、未確認である場合は×で表現した。

(7) 堀底形状：堀底に見られる構造で井上哲郎（財団法人千葉県文化財センター 2000）の分類を新たに
1・2類に区分し、隨時小区分を設定した。区分については以下のとおりである。また、
堀底まで掘削が及んでいないものについては一を表記している。

第1類：障壁（堀障子）を有するもの。

A類：堀の方向に沿って平行に障壁（堀障子）が作られているもの。

B類：障壁（堀障子）が堀の方向に直行し、単独ないし1列で連続するもの。

C類：障壁（堀障子）が堀の方向に直行し、2列以上連続するもの。

第2類：竪穴（落とし穴）を有するもの

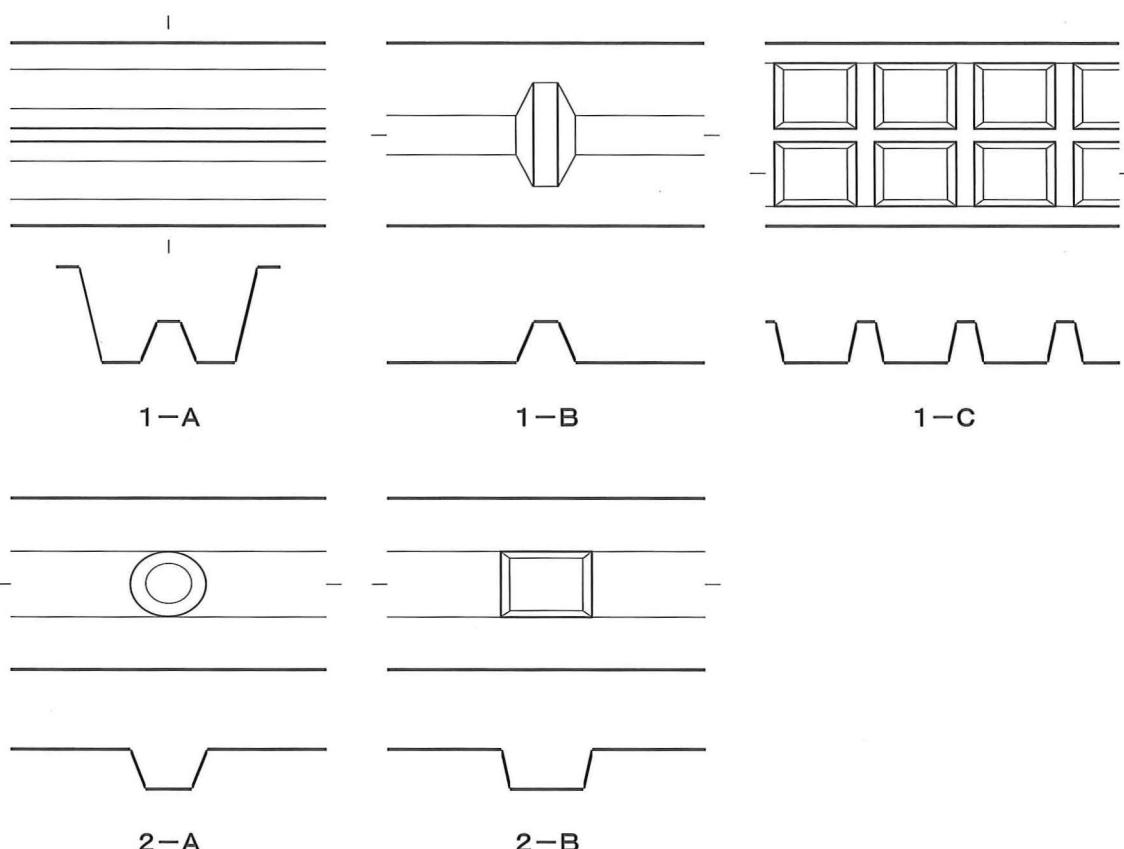
A類：平面形が円形を呈する。

B類：平面形が方形を呈する。

(8) 遺物年代：主に堀から出土した遺物を記述し、年代を記した。

(9) 備考：検出された堀について検出状況等特記事項を記した。

(10) 文献番号：末尾の文献一覧に対応する。



堀底形状分類模式図

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壙	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
1	本丸・二の丸 (I 次)	城内900番3号	—	—	—	×	×	—	詳細不明		トレンチ調査のため堀の規模の詳細不明	1
2	本丸・二の丸 (II 次)	城内900番3号	—	—	—	×	×	—	瓦		トレンチ調査のため堀の規模の詳細不明	2
3	硝曲輪	栄町1丁目707番26号他	—	—	60～70 度	×	×	—	常滑甕、瓦質土器	15世紀末～ 16世紀	法面片側のみ検出、 詳細不明	13
4	住吉堀	城内900番6号他	3.4～4.8×2.6～3.8× 1.0～1.4	箱堀	60～70 度	×	×	1-B 1-C	青磁、中国染付、 瀬戸・美濃灰釉碗・ 天目碗、かわらけ、 土鍋、漆器椀、鉄 砲玉、金属製品、 錢、木製品	16世紀～ 17世紀		16 ・ 17
5	小田原城住吉堀	城内900番6	—×—×—	箱堀	—	○ (稻 葉)		1-C	白磁、青磁、中国 染付皿、瀬戸・美 濃碗・天目碗・皿・ 擂鉢、かわらけ、 瓦、錢、金属製品、 木製品、近世陶磁 器	16C～近世	二の丸中堀	21
6	小田原城跡 二の丸御殿跡	城内900番6	—×—× (2.2)	—	40度 前後	×	×	—	瓦		堀底まで調査せず 本丸東堀	34
7	二の丸東堀 第IV地点	城内54番1号外	—×—×—	—	—	×	×	—	陶磁器、瓦	19世紀	堀覆土のみの確認	53
8	三の丸北堀 第I地点	栄町1丁目10番4号	5.0×—× (3.0)	箱堀	45～70 度	×	×	—	肥前磁器、瀬戸・ 美濃陶器	17世紀～ 20世紀初頭		27
9	三の丸北堀 第II地点	栄町1丁目10番1号	(7.0以上)×(2.0以上) ×4.6	箱堀	46～50 度	×	×	—	なし			27

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壙	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
10	三の丸南堀 第III地点	南町1丁目1番35号地内	11.0以上×－×3.2以上	箱堀	30度	×	×	－	中国染付、瀬戸・ 美濃灰釉皿・志野 皿・天目碗・笠原 鉢・擂鉢、唐津皿、 かわらけ、五輪塔、 錢、瓦	16世紀後半 ～17世紀		24
11	小田原城三の丸 南堀第IV地点	本町一丁目1番3	－×－×－	－	－	○	×	－	中国染付碗、瀬戸・ 美濃、常滑、かわ らけ、近世陶磁器	中世～近代	堀底のみ確認 三の丸南堀	45
12	小田原城三の丸 南堀第V地点	本町一丁目1番3	－×－×－	箱堀	約35度	○	×	－	中・近世陶磁器	中近世	三の丸南堀	45
13	小田原城三の丸 南堀第V地点	本町一丁目1番3	－×－× (2.0)	－	－	×	×	－	なし		堀状遺構 三の丸南堀より以 前	45
14	小田原城三の丸 南堀第VI地点	本町一丁目448番6	約18.0×－× (3.8)	箱堀？	約50度	○	×	－	中・近世陶磁器	中近世	三の丸南堀	45
15	小田原城三の丸 東堀第II地点	本町一丁目9番25	(14.0) × (8.0) × 5.0	箱堀	50度 前後	×	×	1-B	白磁皿、中国染付 碗・皿・瀬戸・美 濃天目碗・皿・擂 鉢、常滑甕、かわ らけ、瓦、漆器、 曲物、下駄、近世 陶磁器	15C後半～ 近代	前期大久保期の野 面積石垣	23
16	小田原城三の丸 東堀第III地点	栄町一丁目13番18	(15.0) ×－×－	箱堀	35～60 度	×	×	1-C	漳州窯青花皿、瀬 戸・美濃擂鉢、近 世・近代陶磁器	16C後半～ 近代	三の丸東堀 障子は前期大久保 寛文期改修	49
17	小田原城三の丸 東堀第IV地点	本町一丁目92番1	約18×3.0前後×3.9	箱堀	25度	○	×	1-B	近世・近代陶磁器 など	近世・近代	三の丸東堀寛文期 改修	46
18	小田原城三の丸 東堀第V地点	本町一丁目30番7	－×－×－	－	－	○	×	－	近世・近代陶磁器 など	近世・近代	三の丸東堀寛文期 改修	46

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壘	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
19	小田原城三の丸 東堀第VI地点	本町一丁目29番3	(15.0) × 1.5 ~ 2.5 × (3.8)	箱堀	20 ~ 30 度	○?	×	1 - B	中国染付碗、瀬戸・ 美濃皿・擂鉢・瓶、 瓦、木製品、近世・ 近代陶磁器	16C 中葉～ 近代	三の丸東堀 前期大久保	39
20	小田原城三の丸 東堀第VI地点	本町一丁目29番3	(15.0) × 5.5 ~ 5.8 × (2.6)	箱堀	約15度	○?	×	-	中国染付碗、瀬戸・ 美濃皿・擂鉢・瓶、 瓦、木製品、近世・ 近代陶磁器	16C 中葉～ 近代	三の丸東堀 稻葉氏改修	39
21	小田原城三の丸 東堀第VII地点	本町一丁目28番16外1筆	(4.4) × - × (2.25)	箱堀	32度	○	×	-	近世・近代陶磁器	近世・近代	三の丸東堀寛文期 改修	47
22	新堀第IV地点	城山4丁目250番13号	(8.0) × (7.0) × (1.0)	-	60度	×	×	-	なし			14
23	三の丸新堀 第VI地点	南町1丁目130番1号、 140番15号	南北堀 (8.5) × 2.9 × 4.9 ~ 5.3	箱堀	70度	×	×	1 - B	瀬戸・美濃系陶器、 鉄釉擂鉢、肥前系 磁器碗、かわらけ、 錢	16世紀後半、 18～19世紀 代	三の丸新堀	49
			東西堀 4.8 ~ 5.1 × 1.2 × 2.9	箱堀	71度	×	×	1 - B				
24	新堀第VII地点	城山四丁目250番71号	(7.5) × (6.5) × 1.3 ~ 1.6	箱堀	55 ~ 59 度	×	×	1 - B	なし		堀障子	66
25	新堀第VIII地点	城山四丁目250番72号	- × - × -	-	-	×	×	-	なし		堀覆土のみの確認	61
26	小田原城三の丸 藩校集成館跡 第III地点	本町一丁目853番6	13.0 × 3.0 ~ 3.5 × 3.94 ~ 4.76	箱堀	38 ~ 40 度	×	×	1 - B C	白磁、青磁、中国 染付碗・皿、瀬戸・ 美濃天目碗・皿・ 擂鉢、常滑甕、か わらけ、瓦、近世 陶磁器	16C～近世	箱根口3号堀	44
27	小田原城三の丸 藩校集成館跡 第V地点	本町一丁目12番1先	(15.0) × - × -	-	-	×	×	-	中国染付碗・皿、 瀬戸・美濃碗・擂 鉢、瓦	16C後半～ 17世紀初	堀底まで調査せず 箱根口3号堀	30
28	三の丸鍛冶曲輪 北堀	城山三丁目371番37号外	- × - × -	-	-	×	×	-	なし		堀覆土のみの確認	50
29	小田原城三の丸 鍛冶曲輪北堀 第III地点	城山三丁目371番48・49・ 50	- × - × (14.0)	箱堀?	25 ~ 70 度	鍛冶 曲輪 土壘 ?	×	1 - B	中国染付碗、瀬戸・ 美濃天目碗・碗・ 皿、常滑甕、瓦質 羽釜、かわらけ、 近世陶磁器	15C～近世	鍛冶曲輪北堀堅堀	32

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壘	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
30	鍛冶曲輪東堀 第I地点	城山三丁目789番21号	—×—×—	—	—	×	×	—	なし		堀覆土のみの確認	66
31	元蔵堀	栄町1丁目地内	—	—	—	○	×	—	なし		トレンチ調査のため堀の規模の詳細不明	8
32	元蔵跡第I地点	栄町1丁目1番39号	—	—	—	×	×	—	志野皿、漆器碗	17世紀	コーナー部分の検出、詳細不明	19
33	元蔵跡第II地点	栄町1丁目637番4号	堀の存在のみ確認、幅4.0以上	—	—	×	×	—	瀬戸・美濃陶器	18世紀後半		49
34	小田原城三の丸 元蔵堀第III地点	城山一丁目707番1外4筆	(11.3)×—×(1.2)	—	53度	×	×	—	なし		堀底まで調査せず 三の丸元蔵堀	30
35	小田原城三の丸 元蔵堀第III地点	城山一丁目697番1ほか	(11.5)×(7.0)×(5.0) 土壘を含める高さは15m か	箱堀	55～65 度	×	×	—	近世・近代陶磁器	近世・近代	元蔵堀	31
36	小田原城三の丸 元蔵堀第IV地点	城山一丁目697番1ほか	6.0×1.8×4.0	箱堀	45～65 度	×	×	—	青磁、中国染付、 かわらけ	15C後半～ 近世	元蔵堀、本来は堀底に障子が存在か	31
37	小田原城三の丸 元蔵堀 第V・VI地点	栄町一丁目8番115外	(12.0)×5.0×約5.0	箱堀	40度 前後	×	×	1-C	なし		三の丸元蔵堀	52
38	元蔵堀第VII地点	城山一丁目705番1・66号	4.2～8.3×1.1～2.7× 2.7～4.2	箱堀	40～55 度	×	×	1-B	瀬戸・美濃天目茶碗、灰釉皿、かわらけ	16～17世紀		58
39	山本内蔵邸跡 第IV地点	本町1丁目91番16号	4.0×—×3.0	箱堀	—	×	×	1-A	白磁、中国染付、 瀬戸灰釉、天目碗、 かわらけ	16世紀末	障子堀	10
40	山本内蔵邸跡 第V地点	本町1丁目1番30号	4.8×0.5×3.3	薬研堀	65～70 度	×	×	—	瀬戸・美濃鐵釉擂鉢、木製品、金属製品、石製品			12
41	山本内蔵邸跡 第VIII地点	本町1丁目91番17号他	4.0×0.2～0.5×3.0～ 3.6	薬研堀	55～60 度	×	×	1-B	白磁、青磁、瀬戸・ 美濃陶器、常滑陶器、 かわらけ、漆器碗	16世紀中葉～ 17世紀後葉		59

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壘	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
42	山本内蔵邸跡第 X I 地点	栄町一丁目30番22号	—×—×—	—	—	×	×	—	なし			66
43	杉浦平太夫邸跡 第 I 地点	本町1丁目7番9号	—×—× (1.8)	—	60度	×	×	—	中国染付、瀬戸・ 美濃陶磁器、備前 甕、漆器椀、木製 品	16世紀～ 近世		9
44	香沼屋敷跡 第 II 地点	城山3丁目377番11号他	11.0×5.0×5.2	箱堀	60～65 度	×	×	1-B	なし			3
45	箱根口跡 第 II 地点	南町1丁目地内	1号堀 法面片側のみ検 出、深さ2.5以上	箱堀	30～60 度	×	×	—	青磁、白磁、中国 染付、瀬戸・美濃 灰釉皿・天目碗・ 擂鉢・瓶、常滑片 口・甕、備前擂鉢、 かわらけ、羽釜、 漆器椀、木製品、 錢	15世紀～ 16世紀	15	
			2号堀 (3.2～3.8) × (1.3～2.4) × (1.0)	箱堀	50～55 度	×	×	1-B	青磁、白磁・中国 染付、初山鉄釉碗、 瀬戸・美濃灰釉皿・ 擂鉢、常滑瓶、か わらけ、漆器椀、 陣笠、木製品、金 屬製品、瓦	16世紀		
			3号堀 14.0×3.0×4.9	箱堀	40～45 度	×	×	—	瀬戸・美濃天目碗、 志野皿、木製品、 金属製品、錢	16世紀～17 世紀		
46	箱根口跡 第 III 地点	本町1丁目	法面片側のみ検出、 深さ1.8以上	—	60～65 度	×	×	—	中国染付	16世紀中頃		17
47	小田原城三の丸 箱根口 第IV地点	南町一丁目91番13	(8.0) ×—× (2.4)	—	—	×	×	—	常滑		三の丸南堀、寛文 12年以前の堀	46
48	新道遺跡	本町1丁目138番4号	—	—	—	×	×	—	不明		トレント調査のた め堀の規模の詳細 不明	20

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壘	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
49	御長屋跡 第I地点	本町1丁目155番1号	1号堀 (4.1以上) ×1.0 ×2.9	箱堀	60～75 度	×	×	—	古瀬戸灰釉縁釉皿、かわらけ、銭	15世紀後半	28	
			2号堀 (4.9以上) ×— × (3.9以上)	箱堀	45～70 度	×	×	—	中国染付、瀬戸・ 美濃縁釉皿・志野 菊皿・長石釉皿・ 天目碗・壺、丹波 擂鉢、かわらけ、 瓦、石製品、鉄製 品、銭	15世紀後半 ～ 17世紀前半		
50	小田原城三の丸 御長屋跡 第II地点	本町一丁目154番1ほか	—×1.3× (2.4)	U字 (箱)	40～65 度	×	×	—	なし	1号堀、16世紀前 半以前	41	
51	小田原城三の丸 御長屋跡 第II地点	本町一丁目154番1ほか	(6.2) ×—× (1.8)	—	18～75 度	×	×	—	瀬戸・美濃天目碗、 瓦、五輪塔、近世 陶磁器	16C末～近 世	2号堀、17世紀中 葉以前	41
52	弁財天跡 第VI地点	栄町一丁目678番	—×—×—	—	—	×	×	—	なし			66
53	三の丸外堀	南町1丁目5番18	—	—	—	×	×	—	なし		5	
		栄町1丁目687番26	—	—	—	○	×	—	なし			
		城山4丁目5番1	約16.0×約10.0×約5.7	箱堀	30度	×	×	1-B	なし			
54	八幡山堀切	城山3丁目26番1号外	1号堀 (1.8) ×—× (2.4)	—	40度	×	×	—	白磁菊皿、明染付 皿、瀬戸・美濃御 皿、美濃擂鉢、か わらけ	16世紀代	4	
			2号堀 (2.0) ×—× (2.4)	—	30～40 度	×	×	—				
55	八幡山古郭	城山3丁目	—×—×—	箱堀	—	×	×	—	陶磁器	西曲輪西堀?、堀 底まで調査せず	54・55	
56	小田原城跡八幡 山遺構群 (第2次調査)	城山3丁目26番1	13.0×4.5×6.0	箱堀	50～60 度	×	×	1-B	青磁皿、瀬戸・美 濃天目茶碗、信楽 水指、かわらけ	15～17世 紀前半	南入堀	54

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壘	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
57	小田原城跡八幡山遺構群 (第3次調査)	城山三丁目26番1	(2.7) ×××	—	—	×	×	—	中国染付皿、瀬戸美濃播鉢、かわらけ	16世紀	西曲輪西堀の西肩のみ	63
58	小田原城八幡山枝堀	城山三丁目718番21	—×× (2.4)	—	—	×	×	—	近代陶磁器		堀底まで調査せず 八幡山枝堀	35
59	八幡山古郭字八幡堀枝堀	城山3丁目16番10	4.6×2.5×2.4	箱堀	20~30度	○	○	1-B	なし		障子堀	5
60	八幡山古郭字八幡堀枝堀 第III地点	城山三丁目803番	—×××	—	—	×	×	—	なし		八幡枝堀	60
61	小田原城八幡山古郭本曲輪 第III地点	城山三丁目803番3	1.5~1.8×0.25~0.6 ×0.8~1.2	箱堀 薬研堀	30~65度	×	×	1-B (3-B)	中国染付碗、瀬戸・美濃播鉢、かわらけ、近世陶磁器	16C~近世	箱薬研?	25
62	小田原城八幡山古郭南曲輪東堀 第II地点	城山三丁目856番21	(3.1) ×× (3.2)	—	51度	×	×	—	漳州窯青花碗、瓦、近世陶磁器	16C末~近 代	堀底まで調査せず 法面最上部から柵と推定されるピット群	67
63	小田原城八幡山古郭南曲輪東堀 第III地点	城山三丁目853番285	(10.2) ×× (1.9)	—	20~68度	×	×	—	なし		堀底まで調査せず	67
64	小田原城八幡山古郭南曲輪東堀 第IV地点	城山三丁目856番33	—×× (1.1)	—	60~65度	×	×	—	中国染付、かわらけ	戦国時代	八幡山南曲輪東堀	36
65	北条幻庵居館址	久野字森上1592	0.6××0.64	箱堀	83度	○	×	1-B	なし			6
66	大外郭	城山1-227-34番地	—	—	50度	×	×	—	なし		空堀法面のみの検出	6
67	竜洞院裏 第I地点	荻窪字柚ノ木169-2	6.0×3.2×2.2	箱堀	50~70度	×	×	1-B	五輪塔			7
68	小峯曲輪西堀	栄町1丁目707番26号	—	—	60~70度	×	×	—	中国染付、古瀬戸灰釉小皿、瀬戸灰釉皿・播鉢、常滑甕、天目碗、かわらけ、五輪塔	16世紀	法面片側のみ検出、 詳細不明	11

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壙	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
69	小田原城小峯御鐘ノ台大堀切東堀第I地点	城山3丁目1050番1号他	10.0以上×4.6×3.2以上	箱堀	45～50度	○	○	1-B	中国染付、瀬戸・美濃擂鉢、常滑瓶	16世紀後半		26
70	小田原城小峯御鐘ノ台大堀切西堀第I地点	十字4丁目1100番25号他	9.8×-×1.4以上	箱堀	40度	○	×	-	なし			26
71	小田原城小峯御鐘ノ台大堀切中堀第I地点	十字4丁目1045番3号他	-	箱堀	-	×	×	-	瀬戸・美濃皿、志野皿、唐津	17世紀初頭	コーナー部分の検出、詳細不明	26
72	二の丸総構	城山4丁目10番16	(8.0)×-×(5.9)	箱堀	40～50度	×	×	-	なし			5
		城内1番36号	-	箱堀	-	×	×	-	なし			
73	小田原城総構鉄砲矢場第I地点	板橋字堂屋敷730番54 十字四丁目1016番193	(5.4)×-×(2.0)	箱堀	45～50度	○	×	-	瀬戸・美濃灰釉皿、常滑甕、かわらけ	16世紀	堀底まで調査せず	60・65
74	小田原城総構鉄砲矢場第II地点	十字四丁目1016番5号 板橋字堂屋敷730番24号	(8.8)×-×(1.3)	-	39度	○	○	-	なし			70
75	伝肇寺西第I地点	板橋字堂屋敷730番35号 十字四丁目1016番9号	16.5×6.5×10.0	箱堀	57～63度	○	×	1-B	青磁菊皿、中国染付皿、染付碗、瀬戸・美濃灰釉皿、五輪塔、宝篋印塔	16～17世紀	堀障子	53
76	小田原城総構遺跡標柱西第II地点	城山一丁目31番33	-×-×(1.7)	-	40～45度	×	×	-	青磁、瀬戸・美濃天目碗、瓦質器、かわらけ	14C～16C 中葉	堀状遺構犬走り状テラス	36
77	上二重外張第I地点	十次丁目1031番3号	5.2×2.05×4.1	箱堀	61～67度	×	×	1-B	なし			43
78	上二重外張第II地点	城山4丁目995番5号	法面片側のみ検出、深さ3.0以上	-	50度	×	×	-	なし			43
79	小田原城総構上二重外張第II地点	十字四丁目1032番	-×-×(1.6)	-	40度	×	×	-	なし		総構の堀	43

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土塁	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
80	小田原城総構上 二重外張 第II地点	城山四丁目999番5外1筆	—×—× (3.0)	—	50度	×	×	—	なし		堀底まで調査せず 総構	43
81	小田原城総構城 下張出	荻窪487番1	(3.0) ×—× (2.2)	—	50～55 度	×	×	—	なし		総構（城下張出） の堀	32
82	小田原城総構一 枚畠南第I地点	板橋字香林寺山894番17	(7.5) ×—× (4.2)	—	36度	×	×	—	なし		堀底まで調査せず 総構の堀（1号堀）	40
83	小田原城総構一 枚畠南第I地点	板橋字香林寺山894番17	7.3×2.35×1.2	浅鉢形	—	×	×	—	なし		2a号堀	40
84	小田原城総構一 枚畠南第I地点	板橋字香林寺山894番17	(4.55) × (2.35) × 1.4	浅鉢形	—	×	×	—	なし		2b号堀	40
85	谷津山神遺跡 第II地点	谷津297外	(9.0) ×—× (1.2)	—	50～60 度	×	×	—	かわらけ、瀬戸・ 美濃皿	16C前半	堀底まで調査せず 総構の堀	30
86	関東学院大学高 地内遺跡A地区 (立野遺跡)	荻窪字立野	堅堀 2.5～3.5×1.8～ 2.5×0.95	箱堀	70～80 度	×	×	—	白磁碗、中国染付、 瀬戸・美濃皿・播 鉢、かわらけ、火 縄銃弾丸	15世紀後半 ～ 16世紀後半	29	
			堀切 1.8～2.0×0.5～ 1.5×0.6～0.8	箱堀	50～65 度	×	×	—	火縄銃弾丸			
			C地点堀 3.0～5.0× 1.1～2.1×1.1～1.3	箱堀	40～80 度	×	×	—	なし			
87	一枚畠南 第I地点	板橋字香林寺山894番7号	1号堀 法面片側のみ検 出、深さ4.2以上	—	35度	×	×	—	なし		43	
			2a堀 7.3×2.4×1.4	箱堀	20～30 度	×	×	—	なし			
			2b堀 4.55以上×3.6以 上×1.4以上	箱堀	20～30 度	×	×	—	なし			
88	幸田口跡 第I地点	栄町1丁目661番1号	3.0～3.1×0.4～0.5× 2.95	薬研堀	70～72 度	×	×	—	中国染付	16世紀後半		49
89	中宿町遺跡 第II地点	本町一丁目47番	3.0× (1.8) ×2.0	箱堀	65度 前後	×	×	—	瀬戸・美濃播鉢・ 皿・壺、常滑窯、 かわらけ、木製品	15C後半～ 17C	規模等から堀の可 能性も指摘（第5 号溝状遺構）	22

No.	遺跡名	所在地	堀上幅×堀底幅×深さ (m)	形態	傾斜角	土壙	土橋	堀底 形状	出土遺物	遺物年代	備考	文献 番号
90	伊羅窪遺跡	城山一丁目186番1外	(3.0～4.0) ×－×－	箱堀	－	×	×	－	中国染付碗・皿、 かわらけ	16C	居館の堀堀底は障 子堀	35
91	伊羅窪遺跡	城山一丁目10番	1.5×－×1.5 推定 (3.0～4.0) ×－× (2.5～3.0)	薬研堀	約55度	×	×	1－B	白磁皿、中国染付 碗・天目碗、瀬戸・ 美濃天目碗・皿、 かわらけ、近世陶 磁器	16C 前半～ 近世	居館の堀堀底は障 子堀	42
92	小田原城下瓦長 屋跡第I地点	南町一丁目2番9	2.5×－×1.8	箱堀	65度 前後	×	×	－	青磁、瀬戸・美濃 擂鉢、かわらけ、 木製品	15C 中～16 世紀後半	堀の可能性あり	38
93	法雲寺旧境内遺 跡第II地点	城山三丁目378番1号	－×－×－	－	－	×	×	－	中国染付皿、志戸 呂碗、志野皿、か わらけ	16～17世 紀初	堀覆土及び遺構確 認面の確認	69
94	山角町遺跡 第IV地点	南町四丁目465番1号外4 筆	(2.8) ×1.0×2.2	箱堀	40～60 度	×	×	－	白磁皿、中国染付 皿、瀬戸・美濃 皿、志野皿、かわ らけ、漆皿、下駄	15末～17世 紀		62
95	本町遺跡 第III地点	本町三丁目286番1号	(7.0) × (6.1) ×2.4	箱堀	45～65 度	×	×	1－B	青磁碗、白磁皿、 中国染付碗・皿、 瀬戸・美濃天目茶 碗、灰釉皿、擂鉢、 広口有耳壺、かわ らけ、内耳鍋、湯 釜	16世紀初～ 中頃	堀障子	68
96	小田原市 No.62遺跡	城山四丁目8番6号	－×－×－	－	－	×	×	－	なし		堀覆土のみの確認	66
97	愛宕山遺跡 第II地点	城山一丁目450番イ外	－×－×－	－	－	×	×	－	なし			66

- 1 奥田直栄 1972 『第一小田原城跡発掘調査について』 小田原市教育委員会
- 2 奥田直栄 1974 『第二小田原城跡発掘調査について』 小田原市教育委員会
- 3 金子皓彦 1980 『小田原城香沼屋敷』 小田原城香沼屋敷発掘調査団
- 4 河野喜映 1984 『小田原城跡八幡山遺構群』 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告5 神奈川県立埋蔵文化財センター
- 5 杉山博久 1985 『埋もれた小田原城—その中世遺構を掘る—』 小田原考古学研究会
- 6 塚田順正 1986 『小田原城大外郭の調査』 小田原市文化財調査報告第21集 小田原市教育委員会
- 7 諏訪間順 1988 『小田原城三の丸・大外郭』 小田原市文化財調査報告第23集 小田原市教育委員会
- 8 杉山幾一・諏訪間順 1989 『小田原城三の丸土塁』 小田原市文化財調査報告第28集 小田原市教育委員会
- 9 金子皓彦 1990 『小田原城三の丸跡の発掘調査』 小田原城三の丸遺跡発掘調査団
- 10 小田原市 1990 『小田原城とその城下』
- 11 川上久夫・降矢順子 1990 『小田原城二の丸西遺構』 小田原城二の丸西遺跡調査団
- 12 諏訪間順・近藤英夫 1991 『小田原城三の丸山本内蔵邸跡第V・VI地点』 小田原市文化財調査報告第34集 小田原市教育委員会
- 13 塚田明治 1991 『小田原城焰硝曲輪』 小田原市文化財調査報告第33集 小田原市教育委員会
- 14 服部実喜 1991 『神奈川県遺跡範囲確認調査報告』 1 神奈川県教育委員会
- 15 諏訪間順 1992 『小田原城三の丸箱根口跡』 小田原市文化財調査報告第37集 小田原市教育委員会
- 16 塚田順正・諏訪間順 1993 『史跡小田原城二の丸中堀I』 小田原市文化財調査報告第45集 小田原市教育委員会
- 17 諏訪間順 1993 『小田原城箱根口門跡』 小田原市文化財調査報告第40集 小田原市教育委員会
- 18 塚田順正・大島慎一 1994 『史跡小田原城二の丸中堀II』 小田原市文化財調査報告第48集 小田原市教育委員会
- 19 諏訪間順 1994 『小田原城八幡山古郭本曲輪 三の丸元蔵跡』 小田原市文化財調査報告第51集 小田原市教育委員会
- 20 南館則夫 1994 『小田原城新道遺跡』 小田原市文化財調査報告第53集 小田原市教育委員会
- 21 塚田順正・大島慎一 1994 『史跡小田原城跡 二の丸中堀II』 小田原市文化財調査報告書第48集 小田原市教育委員会
- 22 青木豊・内川隆志 1994 『小田原城下 中宿町遺跡第II地点』 中宿町遺跡発掘調査団
- 23 小林義典 1995 『神奈川県小田原市 小田原城三の丸東堀第2地点発掘調査報告書』 東京電力株式会社・玉川文化財研究所
- 24 諏訪間順 1995 『小田原城三の丸南堀第III地点』 小田原市文化財調査報告第55集 小田原市教育委員会
- 25 小林義典 1995 『小田原城 八幡山古郭本曲輪第III地点』 玉川文化財研究所
- 26 諏訪間順他 1996 『小田原城小峯御鐘ノ台大堀切』 小田原市文化財調査報告第60集 小田原市教育委員会
- 27 小林義典 1996 『神奈川県小田原市小田原城三の丸北堀第I・II地点』 玉川文化財研究所
- 28 山口剛志 1997 『小田原城三の丸御長屋跡第I地点』 小田原市文化財調査報告第62集 小田原市教育委員会
- 29 小林義典 1997 『関東学院大学小田原校地内遺跡—立野遺跡・駒形遺跡発掘調査報告書』 関東学院大学用地内遺跡発掘調査団
- 30 諏訪間順・山口剛志 1997 『平成6年度小田原市緊急発掘調査報告書』 小田原市文化財調査報告書第64集 小田原市教育委員会
- 31 小林義典 1997 『神奈川県小田原市 三の丸元蔵堀第III・IV地点・加藤直衛邸跡第I地点発掘調査報告書』 玉川文化財研究所
- 32 諏訪間順 1998 『平成7年度小田原市緊急発掘調査報告書』 小田原市文化財調査報告書第66集 小田原市教育委員会
- 33 高橋勝広 1998 『伊羅窪遺跡発掘調査報告書』 小田原市城山1丁目遺跡発掘調査団
- 34 大島慎一 1999 『史跡小田原城跡 二の丸御殿跡 試掘調査の概要』 小田原市文化財調査報告書第76集 小田原市教育委員会
- 35 諏訪間順 1999 『平成8年度小田原市緊急発掘調査報告書(2)』 小田原市文化財調査報告書第74集 小田原市教育委員会
- 36 諏訪間順ほか 2000 『平成9年度遺跡範囲確認調査』 小田原市文化財調査報告書第81集 小田原市教育委員会
- 37 諏訪間順 2000 『小田原城三の丸東堀第IV・V地点』 小田原市文化財調査報告書第77集 小田原市教育委員会
- 38 諏訪間順 2000 『小田原城下 瓦長屋跡第I地点』 小田原市文化財調査報告書第78集 小田原市教育委員会
- 39 中村哲也 2000 『小田原城三の丸東堀第VI地点発掘調査報告書』 小田原城三の丸東堀発掘調査団
- 40 大島慎一・山口剛志 2001 『小田原城総構』 小田原市文化財調査報告第89集 小田原市教育委員会
- 41 小林義典 2001 『神奈川県小田原市 御組長屋遺跡 第I・II・III・IV地点発掘調査報告書』 都市計画道路小田原早川線改良工事遺跡発掘調査団
- 42 小林義典 2001 「小田原城三の丸元蔵堀第V・VI地点」 『平成13年度小田原市遺跡調査発表会発表要旨』 小田原市教育委員会
- 43 大島慎一・山口剛志 2001 『小田原城総構』 小田原市文化財調査報告書第89集 小田原市教育委員会
- 44 小林義典 2002 『小田原城三の丸 藩校集成館跡第III・IV地点』 小田原市文化財調査報告書第100集 小田原市教育委員会
- 45 山口剛志・佐々木健策 2002 『小田原城三の丸南堀第IV・V・VI地点』 小田原市文化財調査報告書第93集 小田原市教育委員会

- 46 佐々木健策 2002『小田原城三の丸 箱根口第IV地点』小田原市文化財調査報告書第95集 小田原市教育委員会
- 47 山口剛志 2002『小田原城三の丸 東堀第VII地点』小田原市文化財調査報告書第94集 小田原市教育委員会
- 48 香川達郎 2002『小田原城三の丸 御長屋跡第II地点発掘調査報告書』 御長屋跡第II地点発掘調査団
- 49 小林義典 2003『小田原城三の丸・城下 1城下日向屋敷跡第I地点 三の丸元蔵堀第II地点 三の丸元蔵跡第II・III地点 2三の丸幸田口第I・IV地点 3三の丸東堀第III地点 4三の丸大久保雅楽介邸跡第IV地点 5三の丸大久保弥六郎邸跡第II地点 6三の丸新堀第VI地点』小田原市文化財調査報告書第110集 小田原市教育委員会
- 50 佐々木健策 2003『平成12年度試掘調査』小田原市文化財調査報告書第107集 小田原市教育委員会
- 51 小林晴生 2003『小田原城三の丸 元蔵跡第IV地点－大蓮寺第一雨水幹線工事に伴う埋蔵文化財調査－』小田原市文化財調査報告書第115集 小田原市教育委員会
- 52 山口剛志 2004『平成13年度試掘調査』小田原市文化財調査報告書第117集 小田原市教育委員会
- 53 山口剛志 2004『小田原城総構 伝肇寺西第I地点』小田原市文化財調査報告書第118集 小田原市教育委員会
- 54 大上周三・加藤久美ほか 2004『小田原城跡八幡山遺構群II（第2次調査）県立小田原高等学校校舎建替工事に伴う調査』かながわ考古学財団調査報告161
- 55 小田原市教育委員会 2004『平成16年小田原市遺跡調査発表会発表要旨』
- 56 佐々木健策 2005『平成14年度試掘調査（2）』小田原市文化財調査報告書第128集 小田原市教育委員会
- 57 小田原市教育委員会 2005『平成17年小田原市遺跡調査発表会発表要旨』
- 58 吉田浩明 2005『神奈川県小田原市 小田原城三の丸元蔵堀第VII地点発掘調査報告書』 玉川文化財研究所
- 59 木下正史 2006『小田原城三の丸山本内蔵邸跡第VIII地点』『Archaeo-Clio』第7号 東京学芸大学考古学・文化財科学研究室
- 60 大島慎一ほか 2006『平成15年度試掘調査（1）』小田原市文化財調査報告書第135集 小田原市教育委員会
- 61 小田原市教育委員会 2006『平成18年小田原市遺跡調査発表会発表要旨』
- 62 小山裕之 2006『神奈川県小田原市 山角町遺跡第IV地点発掘調査報告書』 玉川文化財研究所
- 63 依田亮一ほか 2006『小田原城跡八幡山遺構群III（第3次調査）県立小田原高等学校校舎建替工事に伴う調査』かながわ考古学財団調査報告201
- 64 諏訪間順 2007『小田原城跡 鉄砲矢場第I地点』 小田原市教育委員会
- 65 諏訪間順 2007『小田原城総構 鉄砲矢場第I地点』小田原市文化財調査報告書第144集 小田原市教育委員会
- 66 小田原市教育委員会 2007『平成19年小田原市遺跡調査発表会発表要旨』
- 67 山口剛志 2007『小田原城八幡山古郭 南曲輪東堀第II・III地点』小田原市文化財調査報告書第138集 小田原市教育委員会
- 68 諏訪間順 2008『小田原城下 本町遺跡第III地点』小田原市文化財調査報告書第146集 小田原市教育委員会
- 69 佐々木健策 2008『小田原城下 法雲寺旧境内遺跡第II地点』小田原市文化財調査報告書第147集 小田原市教育委員会
- 70 山口剛志 2008『小田原城総構 鉄砲矢場第II地点』小田原市文化財調査報告書第148集 小田原市教育委員会